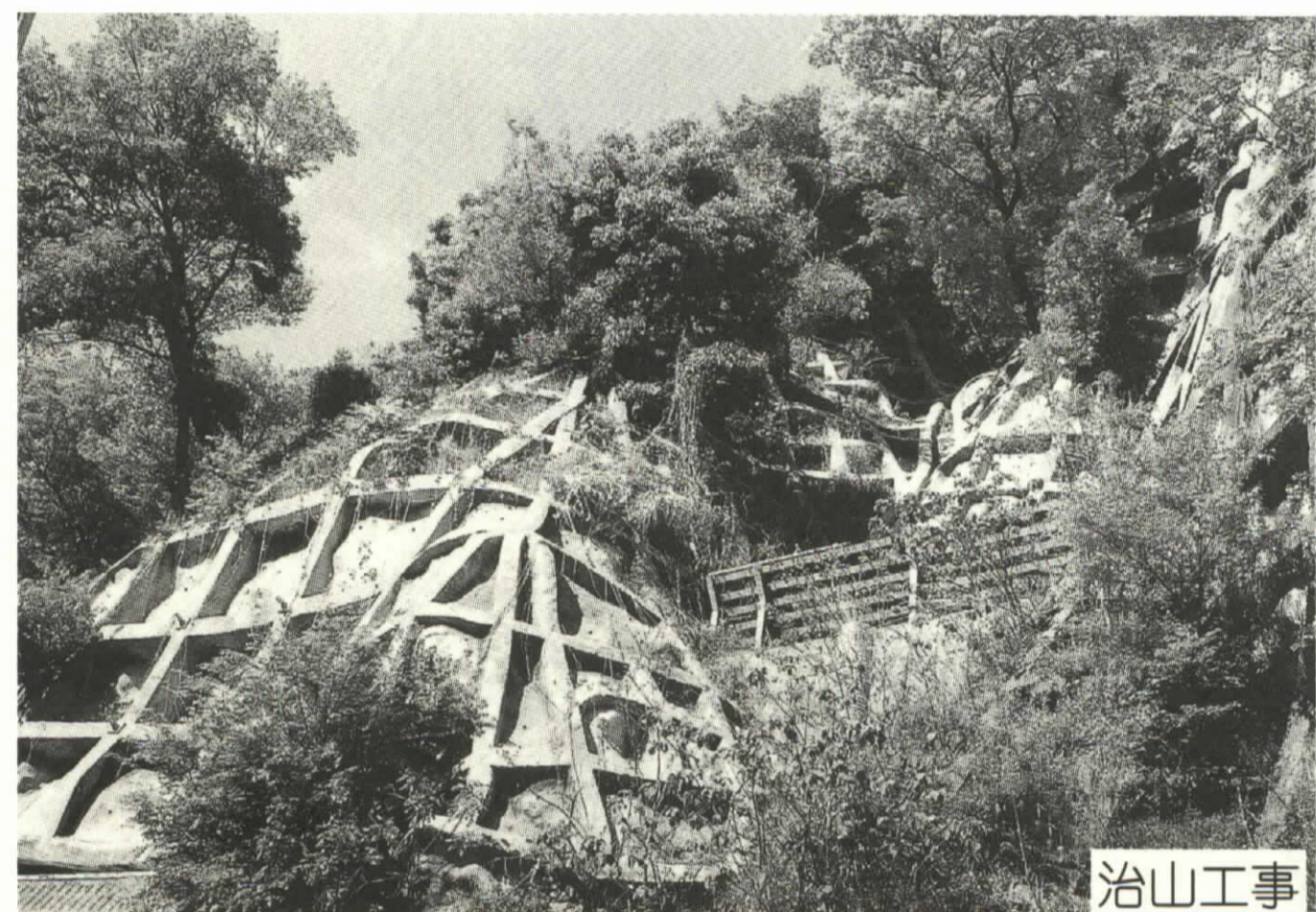


## 災害への備えを 今一度 確認しましょう

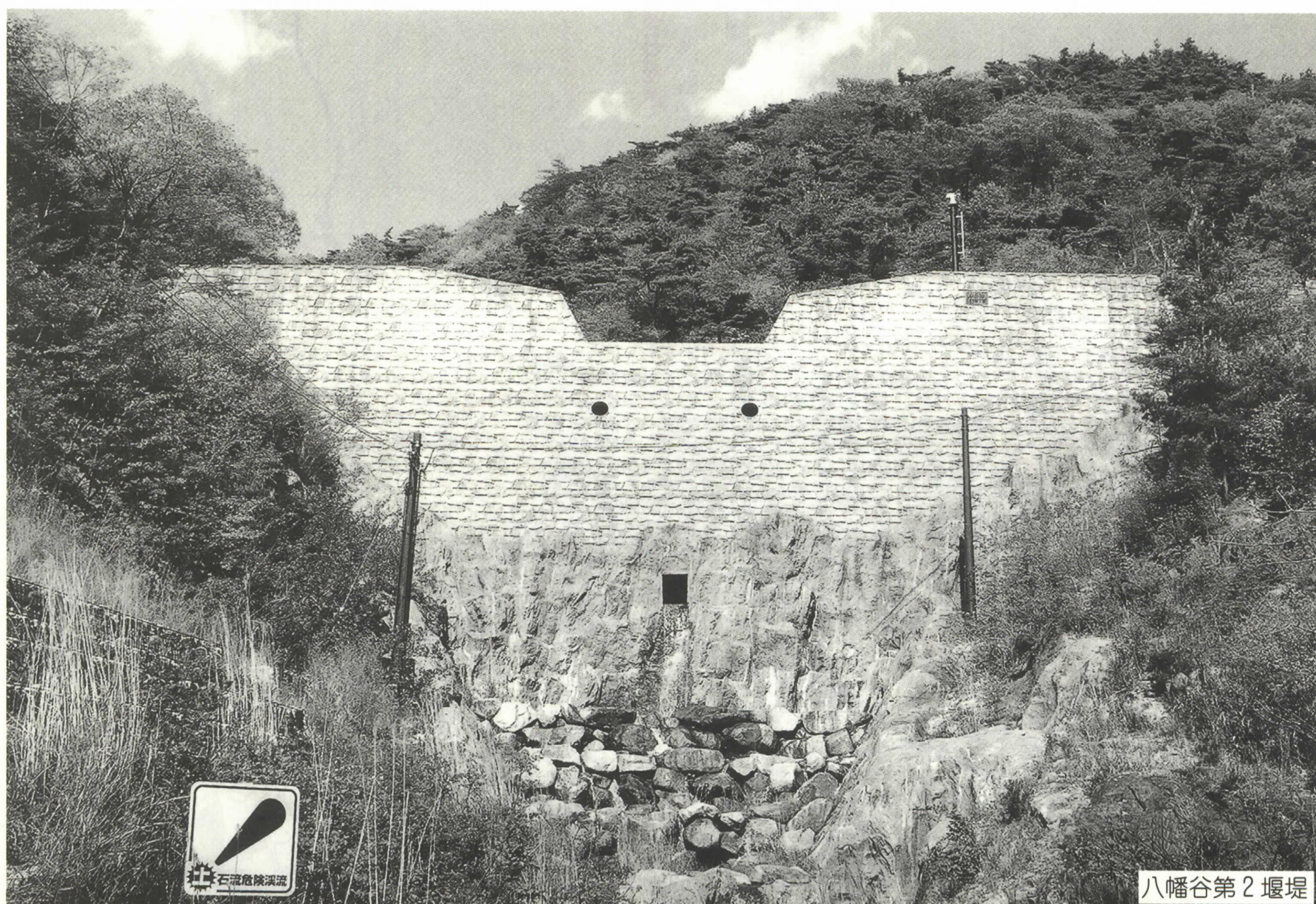
梅雨時期の大雨や、突然の集中豪雨、地震などの災害に対しては、日ごろからの備えが大切です。

家庭での備えや、非常時の連絡方法を今一度確認し合うと共に、普段から地域の危険箇所の状態や、いざという時のために避難場所についても確認しておきましょう。



## 土砂災害防止月間 6/1~6/30

### 「みんなで防ごう土砂災害」



### 大雨に注意!

梅雨や台風シーズンは、必ずといっていいほど大雨が降り、人命や家屋・交通機関等に多くの被害をもたらします。

本市では、5年に1回程度の大雨(46.6mm/時間)による浸水をなくし、また計画降雨以上の降雨があった場合にも、浸水被害をより少なくするために下水道事業を進めているところです。

しかしながら、近年の都市化により、降った雨が地面にしみ込まずに下水管に流れ込む量が増えており、これに対応した整備を行うため、下水道工事に長い期間が必要となります。市民のみならずのご理解を頂きますようお願いいたします。

#### 過去の大雨降雨量(mm/分間)

順位	60分間	降雨年
1	100.5	平成元年9月豪雨
2	87.7	昭和13年阪神大水害
3	76.0	平成9年7月豪雨
4	75.8	昭和42年7月豪雨
5	56.5	昭和53年9月豪雨

大正13年から平成15年までの降雨  
神戸海洋気象台・芦屋市雨量計データによる。

■平成9年7月13日豪雨では、床下浸水以上の浸水区域はありませんでした。

### 梅雨や台風時期には土砂災害に注意

梅雨時期の長雨や集中豪雨、台風など、まとまった雨が降るような時には、雨の降り方の変化に気をつけてみてください。

また、あなたの家の周辺のがけ、山、川などに普段と違った現象を見つけたら、土砂災害の前兆であることも疑ってみましょう。

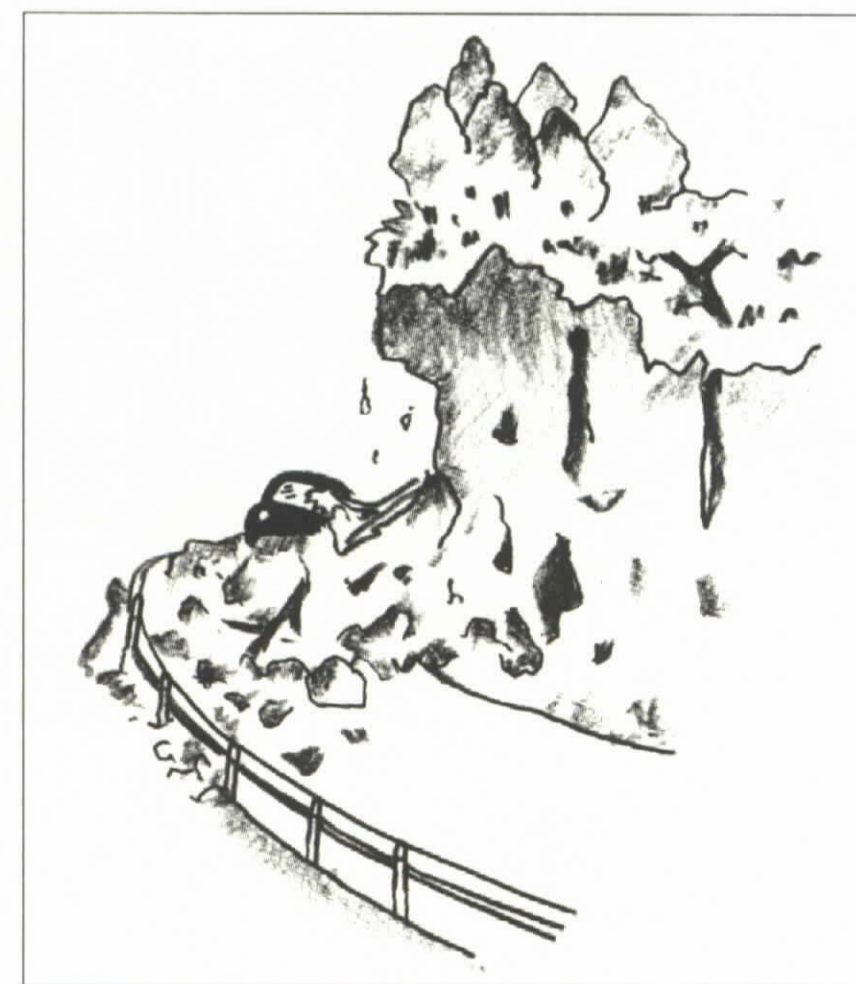
### 土砂災害の種類

#### 土石流



谷や斜面にたまった土砂が豪雨によって、水と共に津波のごとく一気に流れ出てくる。

#### がけ崩れ



大雨などによって雨水がしみ込み、弱くなった斜面が、突然、瞬時に崩れ落ちる。

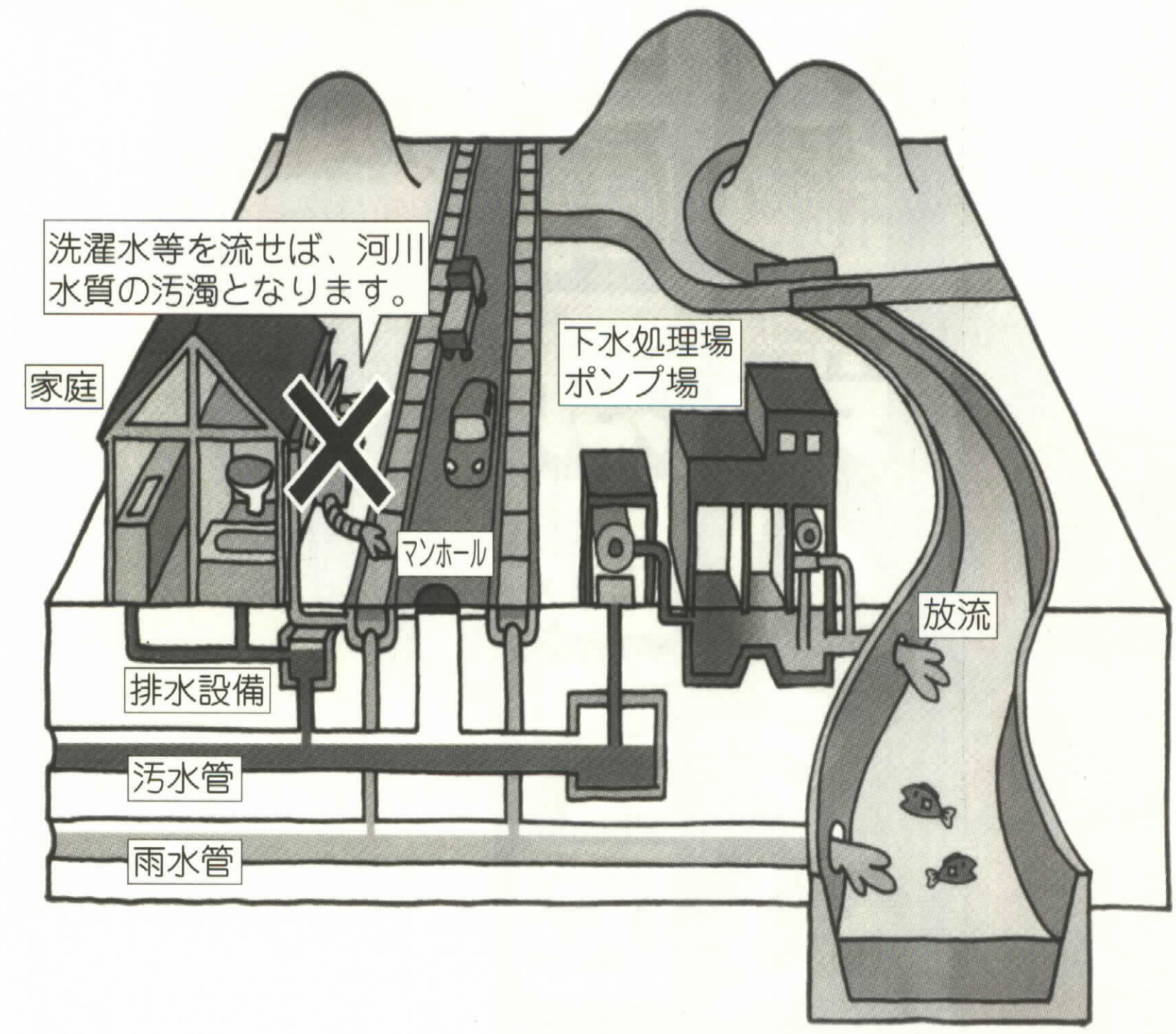
#### 地すべり



粘土層などで滑りやすく、比較的ゆるやかな斜面が地下水の影響でゆっくりとすべり落ちる。

### 下水道の役割

#### 分流式公共下水道



下水道管には、汚水を流す汚水管と雨水を流す雨水管、汚水と雨水を同じ管で流す合流管があります。

汚水管の大きさは、水道の使用量により決められています。汚水管に雨水を流せば、雨天時に汚水マンホールが溢れてしまいます。また雨水管に洗濯水や建築工事用のペイント・モルタル並びに汚水を流すと、放流先の河川の環境を破壊します。

管の役割を守り正しい使用をお願いいたします。

●雨水浸透施設の普及は安全なまちづくりに役立ちます。●

近年、都市化により緑地の面積が減少しています。その結果、降った雨が一度に勢いよく市街地に流れてくるようになってきました。雨水浸透施設は、雨水の流出量を減少させ、安全なまちづくりに貢献します。また、地下への雨水浸透により大地を潤して、緑あふれる環境づくりに役立ちます。宅内雨水樹の浸透化、駐車場・ガレージの浸透式舗装など、ご協力をお願いいたします。

### 前兆現象が起きたときは、早めに避難

- 山鳴りがする。
- 雨が続いているのに川の水位が下がる。
- 川の流れが急に濁ったり、流木が混ざり始める。
- がけからの水が濁る。
- がけに亀裂が入る。
- がけから小石が落ちてくる。
- 斜面にひびわれが入る。
- 地鳴りが聞こえる。
- 斜面から水がふき出る。



## 家族そろって防災意識を高めよう

### 家庭内では家族で避難場所を確認

家族が離ればなれになったときの連絡方法や避難場所を決めておきましょう。

できれば家族そろって、避難場所や避難コースを下見して、危険な場所等をチェックしておきましょう。



### 〇〇家族で会議を開こう〇〇

家族そろって災害について話し合い、防災意識を高めよう。

- ◆ 避難所はどこか。避難経路はどこを通るか。
- ◆ 家族はどこに集合するか。
- ◆ 家の周囲の危険箇所はどこか。
- ◆ 誰が何をするのか、役割分担を明確に。



### 〇〇情報を集めよう〇〇

台風や豪雨などは、規模や襲来時期がある程度予測できます。

- ◆ テレビ・ラジオ・インターネットの天気予報やニュースで注意報や警報などをチェックしましょう。
- ◆ 風水害・土砂災害の被害は、地形と深い関係があるため、過去の被害状況が役立ちますので、昔から住んでいる人に話を聞いてみましょう。

### インターネットホームページ

### 兵庫県防災気象情報

兵庫県では、防災対策に役立つ気象観測情報をインターネットに「兵庫県防災気象情報」としてホームページを開きました。

パソコン向けと携帯電話向けに常時公開していますので、ご活用ください。

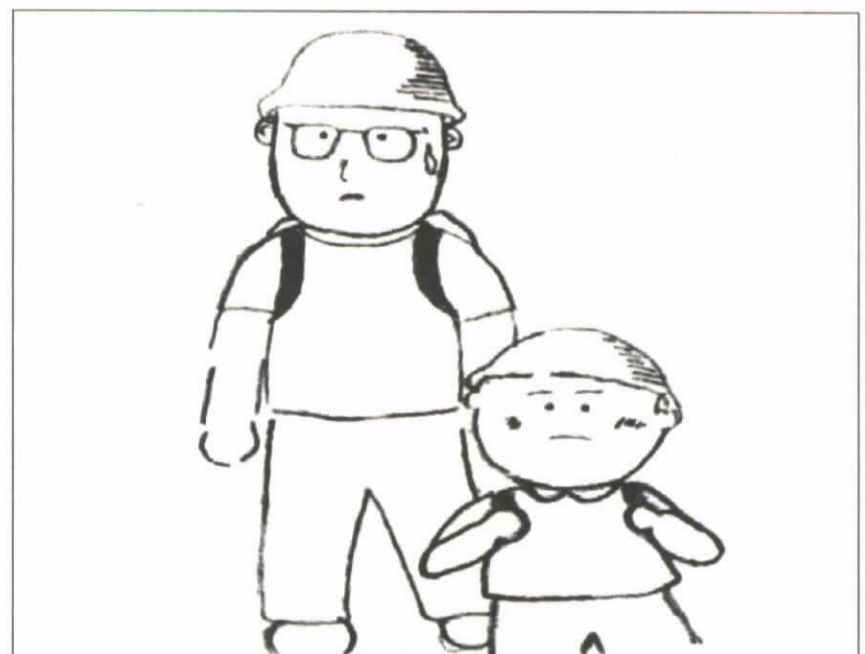
■パソコン向けURL <http://hyogo.bousai.info>

■携帯電話向けURL <http://hyogo.bousai.info/mobile>

## 安全対策に向けて

土砂災害や水災害・地震などから生命や財産を守る最大のポイントは「日ごろの備え」。ケガや火災などの二次災害を防ぐためにも、いざというときの行動を、普段から確認し合うことが大切です。

### ●避難は徒歩で、はぐれないように。



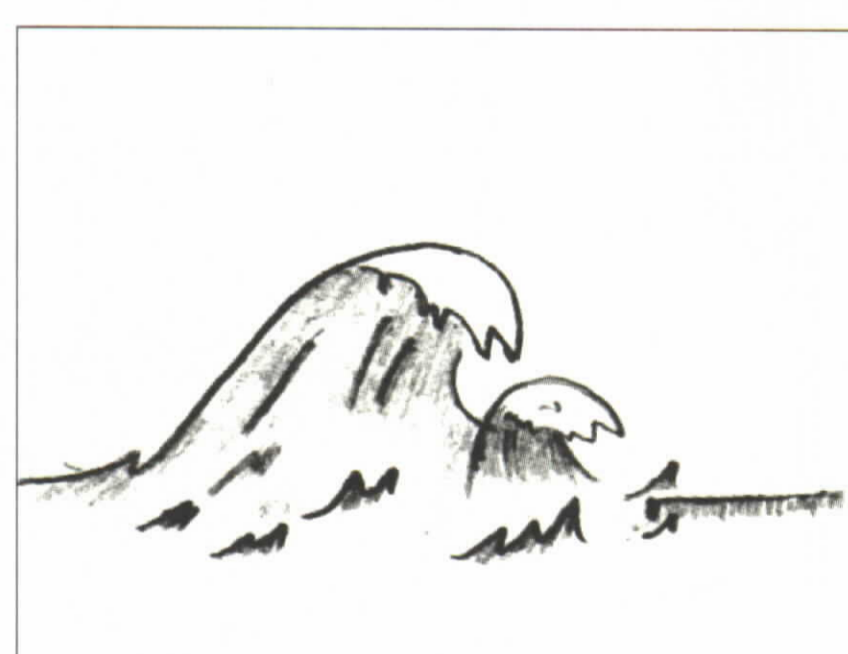
車での避難は危険なうえ、緊急出動の障害に。ルールを守る心のゆとりを。

### ●協力し合って応急救護



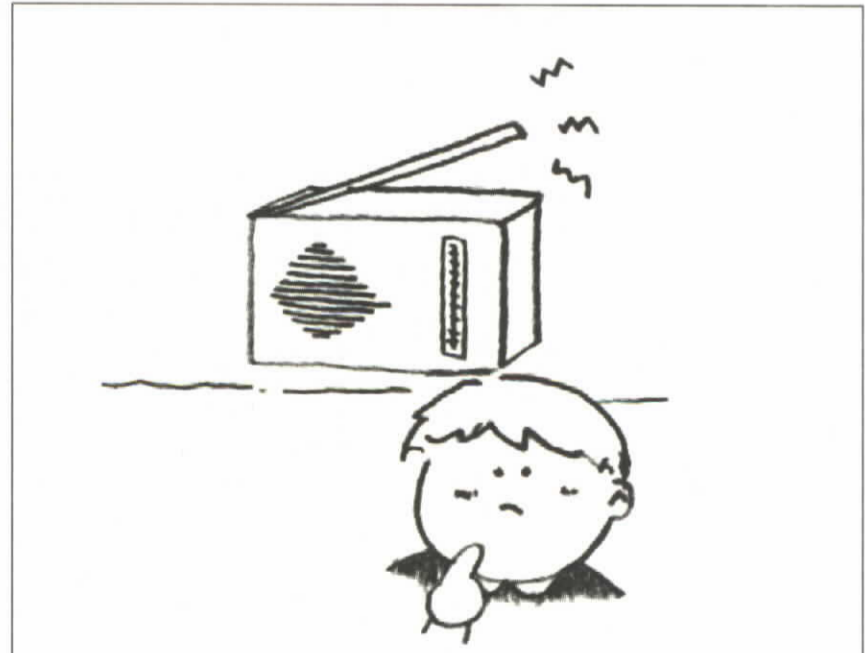
地域ぐるみで協力しあって応急救護の体制を。

### ●津波に注意



居住地の自然環境を把握して二次災害防止の心がけを。

### ●正しい情報を聞く

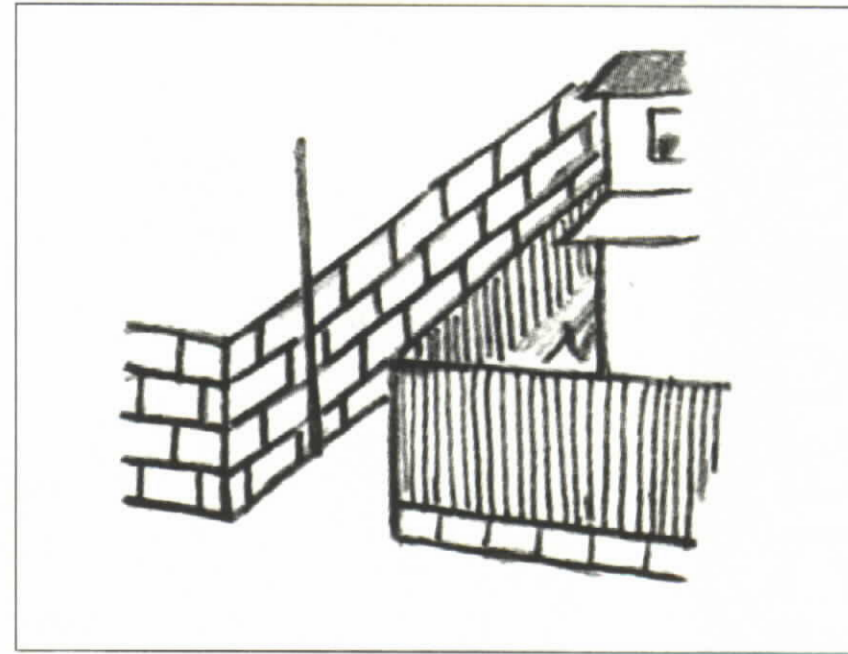


気象の変化で刻々と状況は変わります。正しい情報で的確な行動を

### お近くの避難所へ

自然災害に対する安全対策は「まず、避難」が最大の防御にもなります。避難途中に気をつけて最寄りの避難所へ！

### ●狭い路地やブロック塀には近づかない



ブロック塀や、ゆるんだ構造物は倒壊の恐れが。注意を。

### 防災倉庫を活用しましょう。

裏面地図上に記載している防災倉庫(▲印)には、災害時に市民の方々が利用できる小型ポンプ(初期消火用)、バールや担架(救助用)、炊飯装置やテント(救護用)の資機材を備えています。資機材の取り扱いを全ての人が覚える必要はありませんが、地域の人材で相互に活用できるようにすることも大切です。また、災害時にのみ活用するのではなく、普段から地域の行事、催し物等で使用し、なれ親しむようにしましょう。

## 生活用備蓄品を用意する

チェック	準備するもの	チェック	準備するもの
非常食	乾パンや缶詰のように直ぐ食べられるものが望ましい。最近では水を注ぐだけで食べられる“アルファ米”なども市販されています。	貴重品	現金・貯金通帳・健康保険証・免許証・印鑑など。
飲料水	ペットボトルや缶入りのミネラルウォーター。	衣類	上着・下着・靴下・ハンカチ・タオルなど。季節により防寒具。
救急品・常備薬	消毒薬・解熱剤・胃腸薬・かぜ薬・目薬・体温計・ばんそうこう・ガーゼ・包帯・三角巾・マスク・とげ抜きなど。持病のある人は常備薬も用意。	生活用品	軍手・雨具・ライター(マッチ)・ナイフ・缶切り・ビニール袋など。
衛生用品	石けん・ティッシュ・生理用品・子どものオムツ・ドライシャンプーなど。	ヘルメット(または防災ずきん)	
		携帯ラジオ	
		懐中電灯・乾電池	
		その他	紙コップ・紙皿・ラップフィルム・ろうそく・ひも・フェルトペン・新聞紙など。

## 非常時の持ち出し品及び非常食の確認

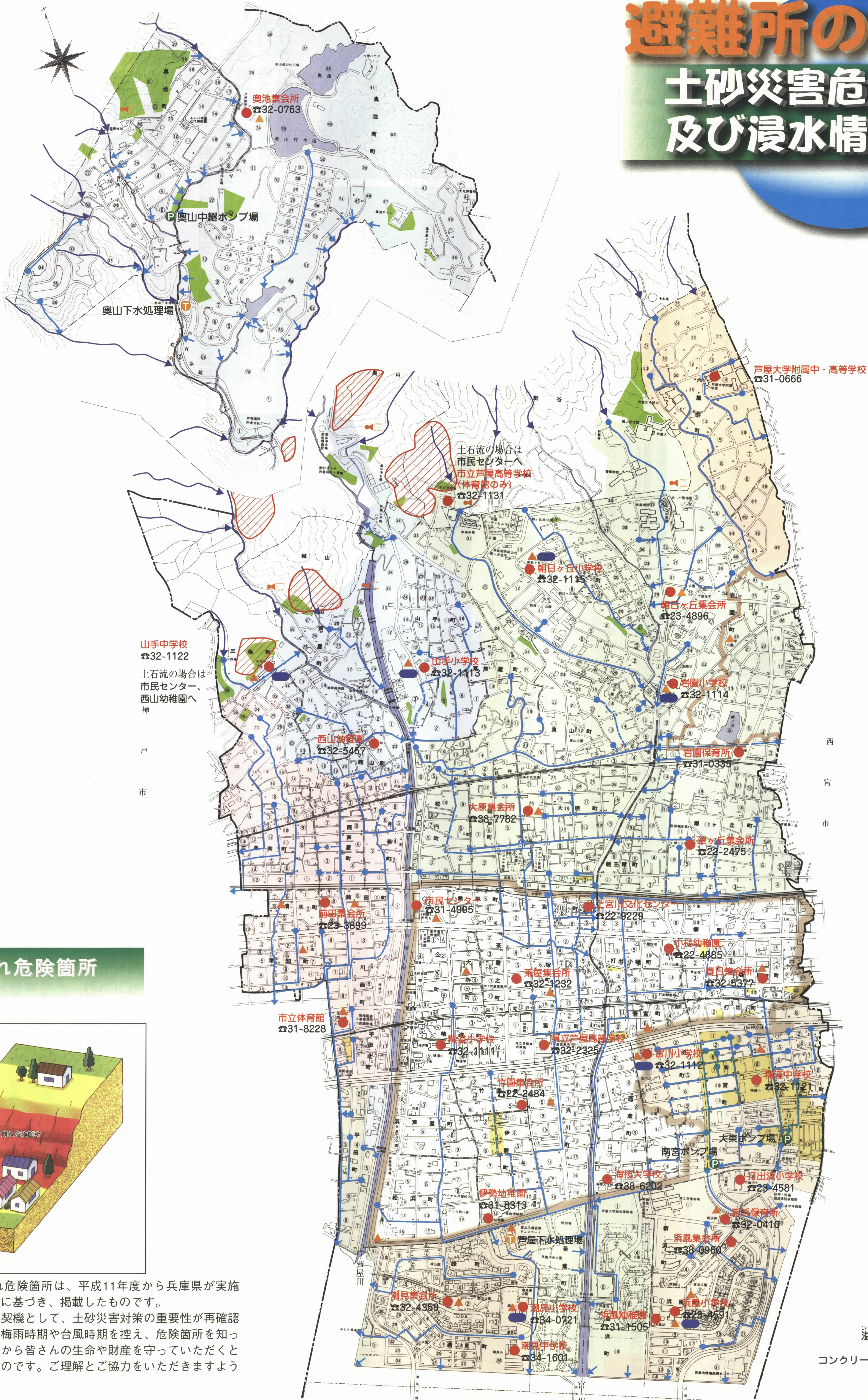


## 避難所一覧表

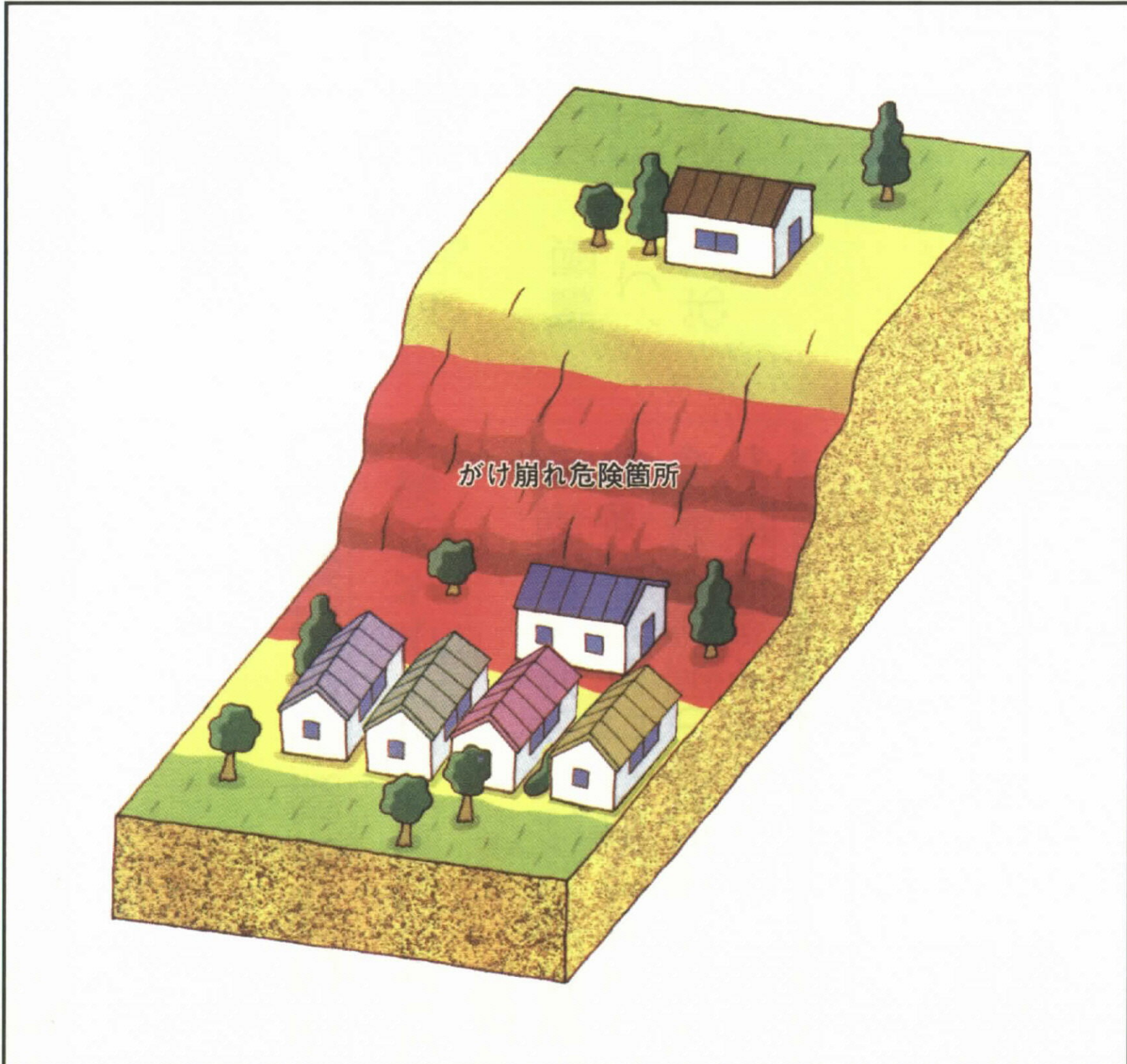
名称	所在地	電話番号
奥池集会所	奥池南町34-4	32-0763
山手中学校	三条町39-10	32-1122
西山幼稚園	西山町22-15	32-5457
前田集会所	前田町8-17	23-3899
※山手小学校	山手町8-3	32-1113
市立芦屋高等学校(体育館のみ)	劔谷9	32-1131
大原集会所	大原町20-2	38-7782
市民センター	業平町8-24	31-4995
上宮川文化センター	上宮川町10-5	22-9229
朝日ヶ丘小学校	朝日ヶ丘町10-10	32-1115
朝日ヶ丘集会所	朝日ヶ丘町30-9	23-4896
※岩園小学校	岩園町23-41	32-1114
岩園保育所	岩園町2-18	31-0335
芦屋大学附属中・高等学校	六麓荘町16-18	31-0666
翠ヶ丘集会所	翠ヶ丘町9-15	22-2475
※精道小学校	精道町8-25	32-1111
市立体育館	川西町15-3	31-8228
茶屋集会所	茶屋之町8-20	32-1232
竹園集会所	竹園町5-6	22-2484
伊勢幼稚園	伊勢町13-14	31-8313
宮川小学校	浜町1-9	32-1112
県立芦屋高等学校	宮川町6-3	32-2325
小槌幼稚園	打出小槌町15-7	22-4885
海技大学校	西蔵町12-24	38-6202
打出浜小学校	新浜町8-2	23-4581
※精道中学校	南宮町9-7	32-1121
春日集会所	春日町13-17	32-5377
※浜風小学校	浜風町1-1	23-4591
浜風幼稚園	浜風町1-2	31-1505
浜風集会所	浜風町3-2	38-0960
新浜保育所	新浜町1-1	32-0410
潮見小学校	潮見町1-2	34-0721
潮見中学校	潮見町20-1	34-1601
潮見集会所	潮見町7-1	32-4359
合計	34か所	※印は救護所設置避難所を示す。



# 避難所の 土砂災害危険箇所図 及び浸水情報マップ 所在地



## がけ崩れ危険箇所



今回記載のがけ崩れ危険箇所は、平成11年度から兵庫県が実施した見直し調査の結果に基づき、掲載したものです。  
 阪神・淡路大震災を契機として、土砂災害対策の重要性が再確認されていることから、梅雨時期や台風時期を控え、危険箇所を知っていただき、土砂災害から皆さんの生命や財産を守っていただくという趣旨で公表するものです。ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

## 土砂災害危険箇所についてのお問い合わせは

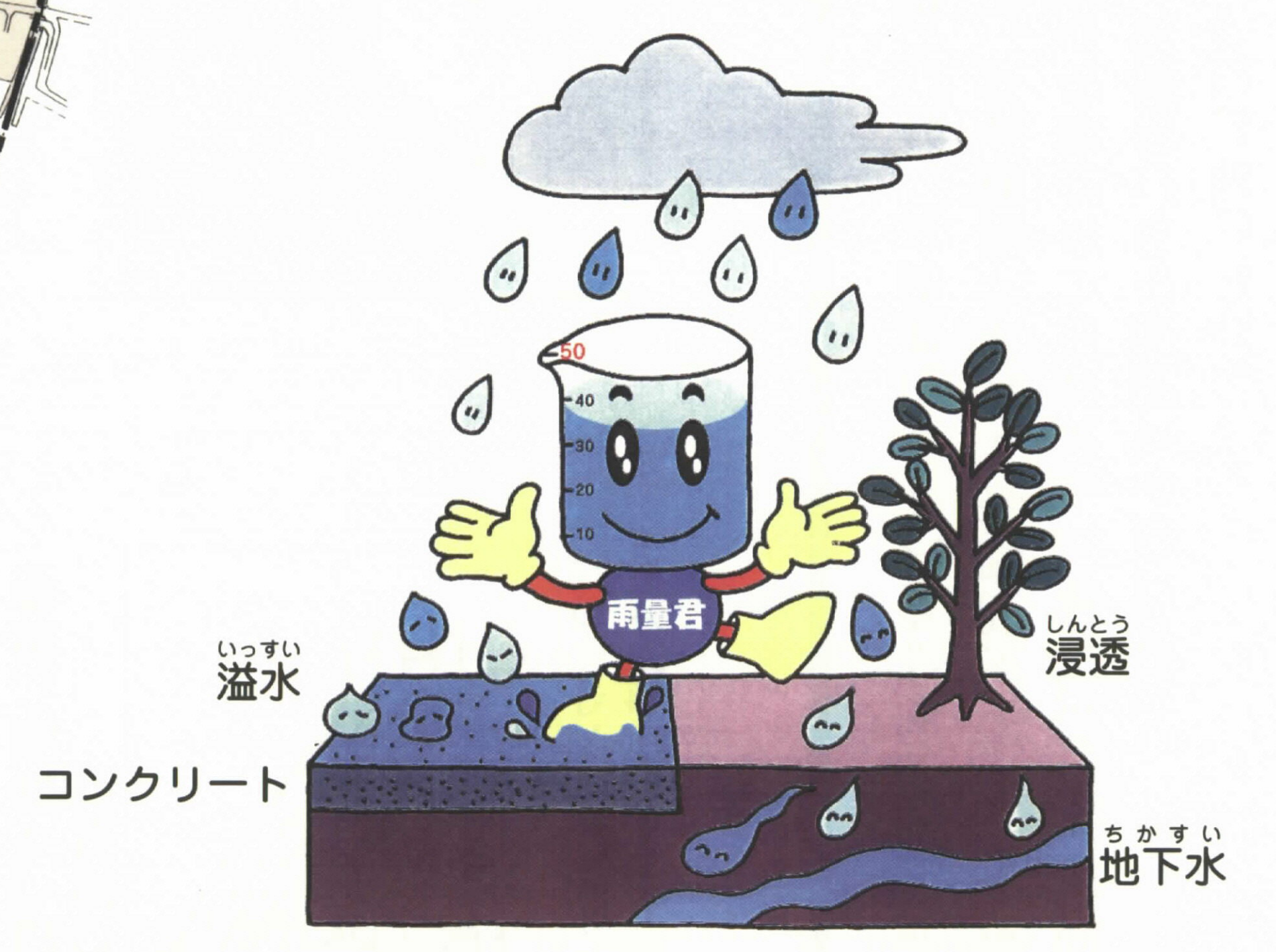
- ▲土石流危険渓流については 国土交通省近畿地方整備局六甲砂防事務所 ☎078(851)0535
- がけ崩れ危険箇所については 兵庫県阪南南県民局土整備部 ☎0797(23)7788  
西宮土木事務所
- 山地災害危険地区については 兵庫県六甲治山事務所 ☎078(361)8574

凡	例
土石流危険渓流	
がけ崩れ危険箇所	
山地災害危険地区	
避難所	
土石流サイレン	
防災倉庫	
飲料消火兼用貯水槽	

雨水情報凡例	
平成元年9月14日 豪雨浸水区域	
芦屋川区域	
宮川区域	
大阪湾区域	
合流区域	
夙川区域	
傍示川・津知川 森深江区域	
下水道整備済路線	
下水道整備予定路線	

この浸水着色区域は、最近もっとも強かった平成元年9月14日豪雨(102.6ミリ/時間換算)で、道路冠水を除いた床下浸水以上の浸水があった街区を着色したものです。  
 雨水整備は、道路冠水解消についても実施しております。

## 人と自然にやさしい 雨水対策



## 雨の降り方に注意しましょう。

集中豪雨などによる浸水被害に備えるため、テレビやラジオの気象情報に注意しましょう。  
 また、開口部と底部の面積が同じ容器を雨の降り始めから外に置いておけば、その深さのミリ数が降雨量の目安になります。  
 特に、1時間に46.6ミリ以上の大雨の場合には、浸水に対する十分な警戒が必要です。

時間雨量の目安	降雨の状況
8~15mm未満(やや強い雨)	雨の降る音が聞こえる
15~20mm未満(強い雨)	地面一面に水たまりができる 雨の音で話が良く聞き取れない 寝ている人の半数くらいが気づく
20~30mm未満(激しい雨)	どしゃ降りになり傘をさしても濡れる
30~50mm未満(非常に激しい雨)	バケツをひっくり返したように降る
50mm以上(猛烈な雨)	滝のように降る

